

福島地方環境事務所の最近の動き
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です
- ・飯舘村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去及び除染工事に着工予定です (9/28)

○ 中間貯蔵施設関連

- ・第 2 期施設のうち、双葉町郡山地区の受入・分別施設及び土壌貯蔵施設 (いずれも双葉①工区) において運転を開始しました (9/18)

< 除去土壌等の輸送の進捗状況 >

今年度の輸送対象物量	搬入済量 (9/18 時点)	進捗率
約 180 万 m ³	約 55.9 万 m ³	約 31.3%
累積の輸送対象物量	搬入済量 (9/18 時点)	進捗率
約 1,400 万 m ³	約 131.8 万 m ³	約 9.5%

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です
- ・「GTF グリーンチャレンジデー 2018 in 新宿御苑」に出展します (9/29、30)
- ・環境再生プラザにおいて「ふくしま“みち”さがし」を実施します

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域において、各町村の策定した計画に基づき、家屋解体・除染等を実施しています。

○ 最近の動き

- ・双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町において、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です。
- ・飯館村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去及び除染工事に着工予定です（9月28日）。
詳細は別添1、3のとおり

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3月に8県100市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、早期の解消を目指し原状回復を実施しているところです。

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域）
別添1のとおり
- 仮設焼却施設における処理状況
別添4のとおり
- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添5のとおり

II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

（1）最近の動き

- 第2期施設のうち、双葉町郡山地区の受入・分別施設及び土壌貯蔵施設（いずれも双葉①工区）について9月18日から運転を開始しました。
別添6のとおり
- 除去土壌等の輸送の進捗状況

今年度の輸送対象物量	搬入済量（9/18時点）	進捗率
約180万m ³	約55.9万m ³	約31.3%
累積の輸送対象物量	搬入済量（9/18時点）	進捗率
約1,400万m ³	約131.8万m ³	約9.5%

(2) 平成 30 年度の進捗状況

○ 除去土壌等の輸送

(9 月 18 日までの搬入実績)

搬出市町村		今年度の 搬出可能量 (m^3)	今年度の 学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m^3)	今年度の 搬入済量(m^3)	累積 搬入済量 (m^3)
浜通り	いわき市	22,200	7,800	8,327	30,725
	相馬市	16,100	-	-	16,851
	南相馬市	113,200	-	20,651	48,713
	広野町	31,900	-	1,307	10,867
	檜葉町	72,400	-	31,925	57,381
	富岡町	162,400	-	46,028	89,477
	川内村	42,400	-	32,445	47,000
	大熊町	147,000	-	44,182	95,546
	双葉町	132,700	-	13,047	59,966
	浪江町	130,300	-	19,516	55,994
	葛尾村	71,400	-	29,462	45,989
	飯舘村	151,600	-	47,726	76,017
中通り	福島市	78,700	20,000	17,015	41,890
	郡山市	67,200	20,900	60,814	124,181
	白河市	33,800	100	19,352	43,813
	須賀川市	22,000	3,600	14,258	29,183
	二本松市	50,000	-	17,681	61,462
	田村市	47,800	300	17,859	44,349
	伊達市	62,600	6,000	18,865	39,783
	本宮市	20,600	-	10,837	34,122
	桑折町	19,200	-	831	17,465
	国見町	16,300	-	6,948	18,292
	川俣町	71,600	-	28,119	50,398
	大玉村	13,700	-	7,073	16,338
	鏡石町	0	300	323	7,853
	天栄村	16,100	-	2,680	12,351
	西郷村	54,900	-	23,618	44,702
	泉崎村	15,200	-	5,324	15,755
	中島村	6,400	-	5,827	14,054
	矢吹町	13,900	-	7,279	16,876
	三春町	24,400	-	-	14,189
合計		1,728,000	59,000	559,319	1,317,984※

※ フレキシブルコンテナ等 1 袋の体積を 1 m^3 と換算しています。

※ 中間貯蔵施設への搬入済量(2018 年 5 月末時点)及び輸送待機量(焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量(国直轄除染:2018 年 5 月末時点、市町村

- 除染：2018年3月末時点）及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量（国直轄除染：2018年5月末時点、市町村除染：2018年3月末時点）の合計量。
- ※ 10万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した（発生することが見込まれる）除去土壌等は含まれていません。
- ※ 累積搬入済量の合計値には、2018年3月末時点で搬入が完了している市町村の搬入量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬入済量の合計とは数字が一致しません。

- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください（中間貯蔵施設及び周辺モニタリング（JESCO サイト）
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
- 中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添2のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

①自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です。

（1）最近の動き

- 環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
- 放射線を可視化するガンマカメラを活用した、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
- 富岡町（9/19・白河会場）において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施しました。
- いわき市において、住民セミナー（9/22）を開催します。
- 富岡町（9/26～29）において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施します。
- 9月29日、30日に新宿御苑で開催される「GTFグリーンチャレンジデー2018 in 新宿御苑」に出展します。「福島県双葉郡 復興応援&チャレンジ」というテーマのもと、町の方やボランティアの学生が双葉郡の復興の歩みをPRします。
別添7のとおり
- 環境再生プラザが実施するイベント「ふくしま“みち”さがし」では、「浪江から避難指示解除後の暮らしを知る」をテーマに10月7日～8日（1泊2日）のバスツアーを実施します。
別添8のとおり

(2) これまでの実施状況

(9月21日時点)

項 目		実施回数	
		H29 年度	今年度
① 自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会	77 回	26 回
	(イ) 専門家派遣	47 回	7 回
② 住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー	72 回	18 回
	(イ) 車座意見交換会	62 回	24 回
	(ウ) 個人線量測定の実施(WBC)	83 日	39 日
	(エ) リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動		
	(オ) ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業	184 台・日	104 台・日
③ 環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ）	(ア) 専門家派遣	142 件	60 件
	(イ) 移動展示	42 件 [55 日]	19 件 [30 日]

除染事業及び被災家屋等の解体等の工事一覧
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事名
南相馬市	○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/2/13～) ※H30. 3 月に着工 ○平成 30 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H30/8/8～) ※着工準備中
浪江町	○平成 29 年度 (平成 28 年度繰越) 浪江町フォローアップ除染等工事 (H29/9/25～) ※H29. 10 月に着工 ○平成 30 年度浪江町仮置場復旧等工事 (H30/5/15～) ※H30. 7 月に着工 <u>○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/6/20～)</u> ※H30. 8 月に着工 ○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/1/25～) ※H30. 3 月に着工 ○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事 (H30/4/11～) ※H30. 6 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請 (特定復興再生拠点区域) を受付中
双葉町	<u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/4～)</u> ※H29. 12 月に着工 <u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/1/10～)</u> ※H30. 2 月に着工 ○平成 29 年度双葉町建物解体等撤去工事 (その 2) (H30/2/8～) ※H30. 4 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請を受付中
大熊町	○平成 30 年度 (平成 29 年度繰越) 大熊町仮置場復旧等工事 (H30/7/19～) ※H30. 8 月に着工 <u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/1/25～)</u> ※H30. 3 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請を受付中

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

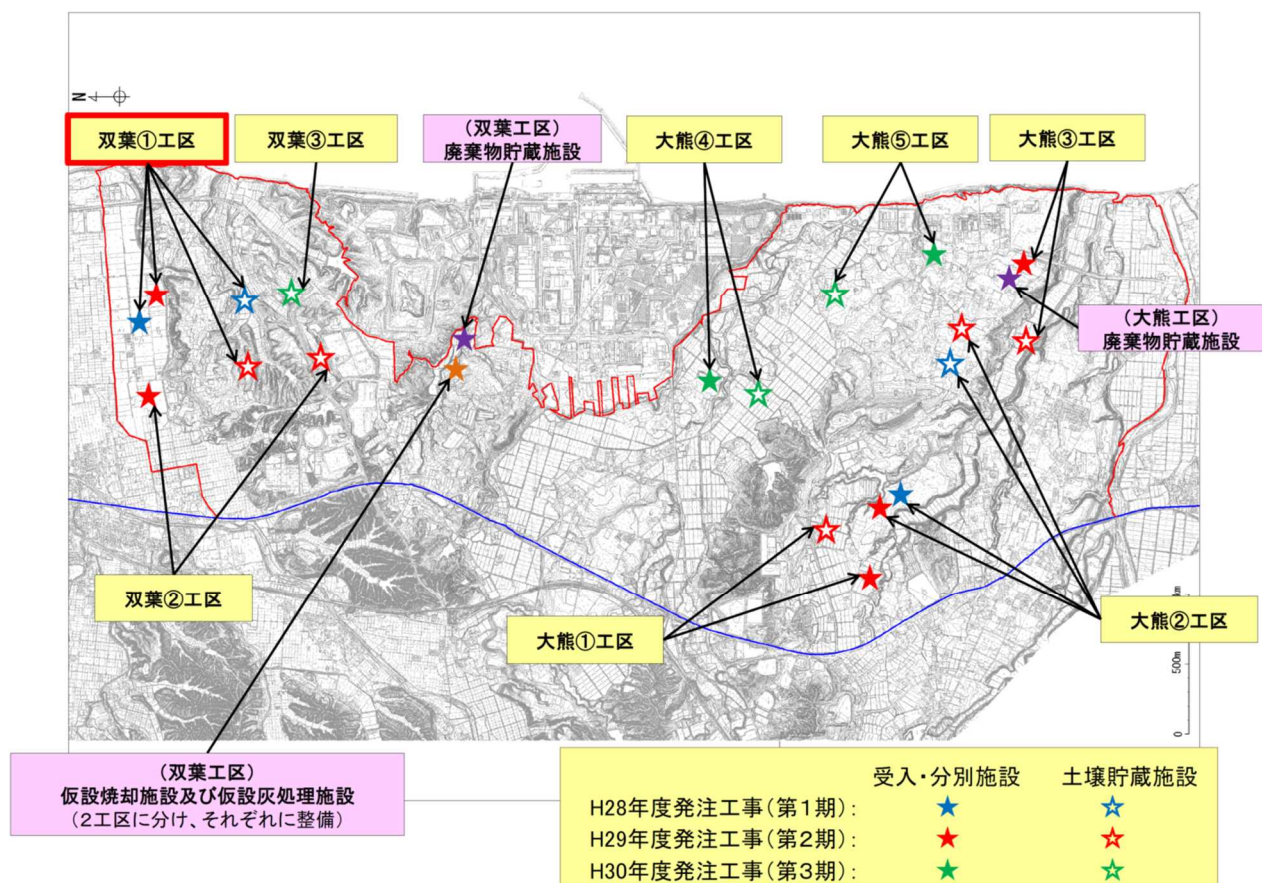
市町村	工事名
富岡町	○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/5/22～) ※H29. 6 月に着工 ○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町フォローアップ除染等工事 (H29/9/26～) ※H29. 10 月に着工 ○平成 30 年度富岡町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び <u>除染等工事(その1)(H30/8/7～)</u> ※H30. 8 月に着工 ○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その2)(H29/12/27～) ※H30. 3 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中
檜葉町	○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/4/19～) ※H29. 5 月に着工 ○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)檜葉町仮置場復旧等工事(H30/7/5～) ※H30. 8 月に着工 ○平成 30 年度檜葉町建物解体等撤去工事(H30/7/9～) ※H30. 7 月に着工
飯舘村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10～) ※H30. 4 月に着工 ○平成 30 年度飯舘村特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び <u>除染等工事(H30/9/4～)</u> ※H30/9/28 着工予定 ○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事(H30/4/13～) ※H30. 6 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付終了
川俣町	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)川俣町仮置場復旧等工事(H30/6/29～) ※H30. 6 月に着工 ○平成 30 年度川俣町建物解体等撤去工事(公共特殊建物)(H30/7/26～) ※着工準備中
葛尾村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)葛尾村仮置場復旧等工事(その2) (H30/6/20～) ※H30. 7 月に着工 ○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中
田村市 川内村	○平成 30 年度田村市・川内村仮置場復旧等工事(H30. 8. 21～) ※着工準備中

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町）（H28/6/14～） ※H28.11 月に着工、H29.12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町）（H28/6/14～） ※H28.11 月に着工、H29.10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.10 月に着工、 <u>H30.9 月 18 日から受入・分別施設の運転開始及び貯蔵開始</u>
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H30.1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.11 月に着工、H30.7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.9 月に着工、H30.7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H29.11 月に着工、H30.7 月受入・分別施設の運転開始、9 月 27 日に貯蔵開始見込み
	○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設工事（H30/4/6～） ※H30.9 月に着工
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/5～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/10～） ※今年度中に着工予定
廃棄物関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 1 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、H31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、H31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※H30.6 月に着工、H31 年度内に稼働予定

	工事名
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※H30.7 月に着工、H31 年度内に稼働予定
その他 施設等	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内他道路工事（H30/7/19～）
	○平成 30 年度焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H30/8/24～）

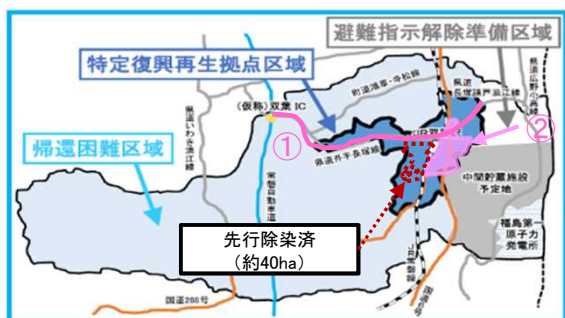


特定復興再生拠点区域整備の状況 (2018年9月21日時点)

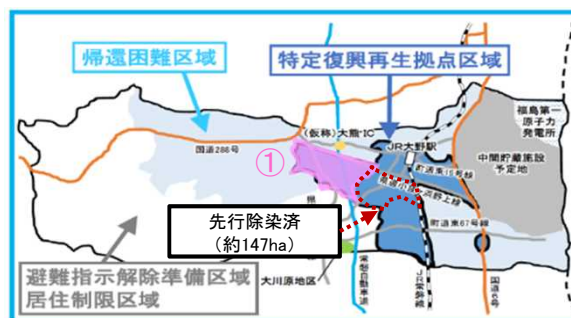
別添 3

- 福島復興再生特別措置法の改正(H29.5)により、将来にわたって居住を制限するとされてきた帰還困難区域内に、避難指示を解除し、居住を可能とする「特定復興再生拠点区域」を定めることが可能となった。
- 市町村長は、特定復興再生拠点区域の設定及び同区域における環境整備（除染やインフラ等の整備）に関する計画を作成。同計画を内閣総理大臣が認定し、復興再生に向けて計画を推進（計画認定から5年を目途に避難指示解除を目指す）。
- これまでに、以下6町村の計画が認定され、双葉町、大熊町、浪江町、富岡町で解体・除染工事に着工。

双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



【工事状況】

- ①復興シンボル軸解体・除染工事
(解体55件、除染約7ha)：12月25日着工
- ②駅東等解体・除染工事
(解体640件、除染約90ha)：実施中

【工事状況】

- ①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染工事
(解体460件、除染約160ha)：3月9日着工

浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



【工事状況】

- ①一部道路の除染工事(除染約4ha)：完了
- ②3地区における解体・除染工事
(解体60件、除染約30ha)：実施中

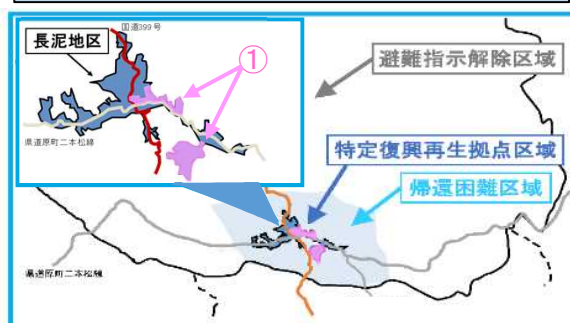
富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



【工事状況】

- ①夜ノ森駅周辺の除染工事(除染約0.3ha)：完了
- ②拠点北エリアの解体・除染工事
(解体300件、除染約80ha)：実施中

飯舘村(2018.4.20認定、約186ha)



【工事状況】

- ①長泥地区の居住促進ゾーンを中心とした解体・除染工事
(解体20件、除染約30ha)：9月28日着工予定

葛尾村(2018.5.11認定、約95ha)



【工事状況】解体・除染工事について調整中

仮設焼却施設における処理状況

平成 30 年 9 月 21 日

立地地区	進捗状況	処理能力	処理済量 (除染廃棄物/災害廃棄物) (平成 30 年 7 月末時点)	排ガス中の 放射性物質 濃度	
川内村	処理完了	7 t / 日	約 2,000 トン (0 トン/約 2,000 トン)	—	
飯舘村 (小宮地区)	処理完了	5 t / 日	約 2,900 トン (0 トン/約 2,900 トン)	—	
富岡町	稼働中(平成 27 年 4 月より)	500 t / 日	約 154,000 トン (約 100,000 トン/約 54,000 トン)	1 号炉 —	2 号炉 N. D.
南相馬市	稼働中(平成 27 年 4 月より)	400 t / 日	約 187,000 トン (約 99,000 トン/約 88,000 トン)	1 号炉 N. D.	2 号炉 N. D.
葛尾村	稼働中(平成 27 年 4 月より)	200 t / 日	約 107,000 トン (約 76,000 トン/約 31,000 トン)	N. D.	
浪江町	稼働中(平成 27 年 5 月より)	300 t / 日	約 171,000 トン (約 71,000 トン/約 100,000 トン)	N. D.	
飯舘村 (蔵平地区)	稼働中(平成 28 年 1 月より)	240 t / 日	約 115,000 トン (約 80,000 トン/約 35,000 トン)	1 号炉 N. D.	2 号炉 N. D.
檜葉町	稼働中(平成 28 年 11 月より)	200 t / 日	約 73,000 トン (約 43,000 トン/約 30,000 トン)	N. D.	
大熊町	稼働中(平成 29 年 12 月より)	200 t / 日	約 30,000 トン (約 22,000 トン/約 8,000 トン)	N. D.	
双葉町	建設工事準備 中	300 t / 日	—	1 号炉 —	2 号炉 —

※排ガス中の放射性物質濃度は直近の結果を記載。N. D. とは検出下限値未満（廃棄物関係ガイドラインに定める検出下限値（2Bq/m³）以下）であることを示している。

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 9 月 21 日

【最新の進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
9/12～9/18	1,101	35,547

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月	707	707
平成 29 年 12 月	2,746	3,453
平成 30 年 1 月	1,866	5,319
平成 30 年 2 月	2,523	7,842
平成 30 年 3 月	4,060	11,902
平成 30 年 4 月	4,965	16,867
平成 30 年 5 月	4,287	21,154
平成 30 年 6 月	5,615	26,769
平成 30 年 7 月	3,445	30,214
平成 30 年 8 月	2,504	32,718
平成 30 年 9 月(18 日まで)	2,829	35,547

搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/

- 2017年11月に施設の工事に着手。
- 受入・分別施設及び土壌貯蔵施設が、9月18日から運転開始。



受入・分別施設



土壌貯蔵施設
(貯蔵容量: 約23万 m^3)

福島県双葉郡 復興応援& チャレンジ！ブース

・双葉郡（富岡・檜葉・大熊・双葉）の地域活性化の取組の様子を発信
・学生ボランティアが参加し、ブースで双葉郡のPRをサポート



都会のオアシス

新宿御苑で、遊んで学んで自然とふれあう2日間!

GTF

GTFグリーンチャレンジデー

2018 in 新宿御苑

つなげよう、支えよう 森里川海



御苑に響く
環音ステージ

ミュージシャンやタレント、
お祭り団体によるステージ



増田太郎
ますだたろう



Yae
やえ



松谷麗王 & VGC
まつやれお



岡本真夜
おかもとまよ



THE LEGEND
ザ・レジェンド



祭りの力
まつりのちから

TOKYO MX
スペシャルステージ



鈴木奈々
すずきなな



古今亭菊之丞
ここんていきくのじょう

TBSアナウンサー
山本里菜



山本里菜
やまもとりな



TBSアナウンサー
笹川友里
ささがゆり



TBSアナウンサー
森田正光
もりたまさみつ



TBSアナウンサー
森田正光
もりたまさみつ

人気お天気キャスター
によるステージ!

TBS

シンカリオンと一緒に
写真を撮ろう!



*写真はイメージです。

9/29 Sat. 土 30 Sun. 日

10:00-16:00 (開園 9:00) ※雨天決行・荒天中止

新宿御苑 入園料 大人 200円 / 小中学生 50円

お問合せ: GTF事務局 03-3222-6264

<http://www.gtf.tokyo/>



森里川海の
恵みを選ぶマルシェ

東北や東京など日本各地から
おいしい旬の味を集めた
青空マルシェを開催!

スタンプをあつめて
豪華景品を当てよう!



森里川海の恵み
環食メニュー

脳屋シェフ(トワランドット脳屋園オーナーシェフ)
と田村シェフ(つぎ田村 三代目)が
プロデュースする限定メニュー
がワンコイン!



わきやゆうじ
脳屋友詞シェフ



たむらたかし
田村 隆シェフ

「小松菜と内藤とうがらし
の担々まぜそば」

「福島応援
江戸うどん」

TOKYO FM
スペシャルステージ



高橋万里恵
たかはしまりえ



ジョン・健・ヌツォ
けん

TBSテレビの
アニメ番組来園



©P.J.S-J/S-TBS

主催 GTF グレーター トウキョウ フェスティバル 実行委員会

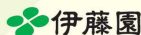
共催 環境省/国連生物多様性の10年日本委員会/新宿区/TOKYO FM/TBSテレビ

後援 外務省/国土交通省/観光庁/文化庁/神奈川県/千葉県/埼玉県/伊那市/沼田市/あきる野市/公益財団法人東京観光財団/東京都商工会議所連合会/神奈川県商工会議所連合会/千葉県商工会議所連合会/埼玉県商工会議所連合会/東京商工会議所/認定NPO法人日本ハビタット協会/株式会社ジャパンエフエムネットワーク (順不同)

特別協力 東京メトロポリタンテレビジョン株式会社

協力 東京都赤十字血液センター/IMG Japan/アゼリグループ/一般財団法人国民公園協会新宿御苑/Wakiyaグループ/つぎ田村/TSP太陽株式会社/株式会社キョードー東京/株式会社メディアコミュニケーションズ/一般社団法人WAZA JAPAN/タリーズコーヒージャパン株式会社/株式会社環境向学/株式会社サッポロ製麺/Support Our Kids 実行委員会/特定非営利活動法人次代の創造工房/ヒーローズエデュテイメント株式会社 (順不同)

協賛



参加者
募集中!

くるまざカフェ企画

ふくしま
みちさがし

別添8
環境再生
プラザ

震災から7年半が経過する福島。

様々な地域、様々な分野で一歩ずつ日常を取り戻す取組みがなされています。

こうした取組みについて、その土地を訪れて知り、これから進んでいく“みち”を一緒に考えてみませんか。

*“みち”とは、これまで知らなかったことの“未知”と、これからの福島の“道”の意味。くるまざカフェは、くる、まざる等の意味が込められています。

「浪江から避難指示解除後の暮らしを知る」1泊2日バスツアー

ナビゲーター



越智 小枝さん

医学博士
東京慈恵会医科大学

ガイド



小林奈保子さん

任意団体
なみとも

日程 2018年10月7日 (日)～8日 (月・祝)

ご旅行代金 11,000 円 (学生 9,000 円) *食事・宿泊費等含む

定員 30名 *参加対象:15歳以上 締切 2018年9月25日 (火)

体験プログラム日程(予定)

1日目 10月7日 (日)

8:45

📍 福島駅(西口バスターミナル 出発)

📍 報徳庵(相馬)

●昼食(相馬の魚)とふくしまの魚の現状を知る

📍 厩舎みちくさ(南相馬)

●被災動物(馬)のあれからとその取組みを知る
●牧草生産者の取組みを知る(相馬牧場へ案内)

📍 請戸漁港・小学校(浪江)

●大平山公園～請戸地区を訪問
漁協関係者から請戸のいまを知る

📍 石井農園(浪江)

●浪江の特産食材を目指す
エゴマの収穫体験

📍 いこいの村なみえ(浪江)

●宿泊
避難している方々もいつでも戻って来られる場所
夕食は浪江ともゆかりのある川合精肉店の
川合達也さんによるライブBBQ

18:00

2日目 10月8日 (月・祝)

8:00

📍 いこいの村なみえ 出発

※朝食はまち・なみ・まるしえキッチンランマにて

📍 OCAFE (浪江)

●避難指示解除後に必要な場所を紙芝居を通して知る

📍 あおた荘(浪江)

●誰でも集える場としてゲストハウスを訪問。

📍 いこいの村なみえ

●昼食
震災後の浪江の復興に関わった方々からの
お話と交流

■インタビュー: 中村天海さん ■元浪江町役場: 玉川啓さん
■浪江町役場: 小林直樹さん ■一社まちづくりなみえ: 菅野孝明さん

●振返り

📍 福島駅(西口バスターミナル 解散)

17:15

お申込み

ホープツーリズムの『企画ツアー』ウェブ予約ページよりお申込みください。

また、電話・メールでもお申込みいただけます。

□ www.hopetourism.jp/ ☎ 024-525-4060

✉ hopetourism@tif.ne.jp

※メール特記事項

お名前(フリガナ)/電話番号/ご住所(郵便番号)/メールアドレス/

性別/生年月日/年齢/ツアー名/参加人数

詳しくは応募要項をご確認ください。

ご予約は
こちらから



※到着時間は当日の交通事情、天候などにより延滞する場合がございます。

※写真はイメージです。



参加お申込み



オンラインでお申込み

- ホープツーリズムのホームページ
(<https://www.hopetourism.jp/>)
「企画ツアー」ウェブ予約ページよりお申込みください。

お電話でお申込み

- 電話番号 024-525-4060 へお問い合わせください。

メールでお申込み

- メール本文に、以下の必要事項をすべてご記入の上、お申込み専用メールアドレス
(hopetourism@tif.ne.jp)へお送りください。

※メール特記事項

- ・お名前(フリガナ) ・電話番号 ・ご住所(郵便番号)
- ・メールアドレス ・性別 ・生年月日
- ・年齢 ・ご参加希望のツアー名 ・参加人数

注意事項

①15歳以上が参加対象です。②お部屋は男女別の相部屋となり、個室でのお申し込みはできません。③帰還困難区域内の一般車が自由に通行できる路線を通行します。放射線量が高く立ち入りが制限されている地域や、立ち入りに特別な許可が必要な場所への訪問は行いません。

旅行条件(要約)

●募集型旅行契約: この旅行は、公益財団法人福島県観光物産交流協会が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当協会と募集型企画旅行契約を締結することとなります。●お取消の場合は、お早めにご連絡ください。●添乗員1名が同行します。●利用バス会社: 福島観光自動車 ●特別補償: 当協会は、お客様が旅行参加中に偶然かつ急激な外来の事故により、身体または手荷物の上に被った一定の被害について、あらかじめ定める額の補償金、または見舞金をお支払いいたします。●個人情報の取り扱い: お客様から頂戴した個人情報は、お客様との連絡やその他旅行に必要な運送、食事機関等の手配およびサービスの受領の為、必要な範囲で利用させていただきます。●申込み後、お客様の都合により取消される場合には、お一人様につき下記の料率で取消料をいただきます。●この旅行条件は2018年9月4日を基準としています。●詳しい旅行条件を説明した書類をお渡ししております。事前に確認の上お申し込みください。

	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって					
取消日	21日前	20日前～8日前	7日前～2日前	前日	当日	旅行開始後または無連絡の解除
取消料	無料	旅行代金の20%	旅行代金の30%	旅行代金の40%	旅行代金の50%	旅行代金の100%

お問い合わせ

【旅行企画・実施】

公益財団法人福島県観光物産交流協会

〒960-8053

福島県福島市三河南町1番20号 コラッセふくしま7階

〈受付時間〉月曜日～金曜日 8:30～17:30

TEL:024-525-4060 FAX:024-525-4087

福島県知事登録旅行業第2-362号

総合旅行業務取扱管理者 支倉 文江

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明に不明点があれば、速座なく上記取扱管理者にご質問ください。